

平安京左京九条一坊四町跡発掘調査現地説明会資料

場所 京都市南区八条内田町20-2 (南大内小学校校内)
期間 1998年11月6日～1999年1月下旬 (予定)
調査面積 I区 252平方メートル II区360平方メートル
調査主体 (財)京都市埋蔵文化財研究所

南大内小学校の平安京の中での位置

今回の調査地である南大内小学校は、平安京の中では南端の中央部東よりにあたります。平安京は延暦13年(794)に造られた都です。大きさは南北5.2町、東西4.5町で長方形の形をしていました。中央には幅84町の朱雀大路が南北方向に通っていました。平安京には朱雀大路のほかにも東西、南北方向に120町ごとに直線の道路が通る整然とした町並みでした。平安京の北端の道路は一条大路、南端の道路は九条大路になります。朱雀大路の南端、九条大路の南側には平安京の正面玄関である羅城門がそびえ、この東西には東寺・西寺の大伽藍が偉容を誇っていました。

南大内小学校のある場所を平安京の中でみますと、西は朱雀大路と南は九条大路に囲まれたまさに平安京の玄関口にあたるわけです。

1 区の調査

1区の調査では、弥生時代の川跡、平安時代の杭列などが確認されました。

弥生時代の川跡は、北東から南西方向に流れ、幅1.7m、深さ0.4mです。川の中からは、弥生時代後期(1～2世紀)の土器が出土しています。土器はほとんどが小さな破片で、この土器を使用していた人たちが住んでいたのは、ここから少し離れた場所だったようです。周辺の調査では、この時期の集落跡はまだ確認されていませんが、今回の調査で未確認の弥生時代の遺跡が存在することが明らかとなりました。

平安時代の杭列は、朱雀大路の1本東の道路の坊城小路推定地の東端で確認されました。坊城小路の東側の堀の痕跡と思われます。坊城小路の路面や側溝は残っていませんでしたが、これは後の時代の耕作に伴う削平による為と考えられます。

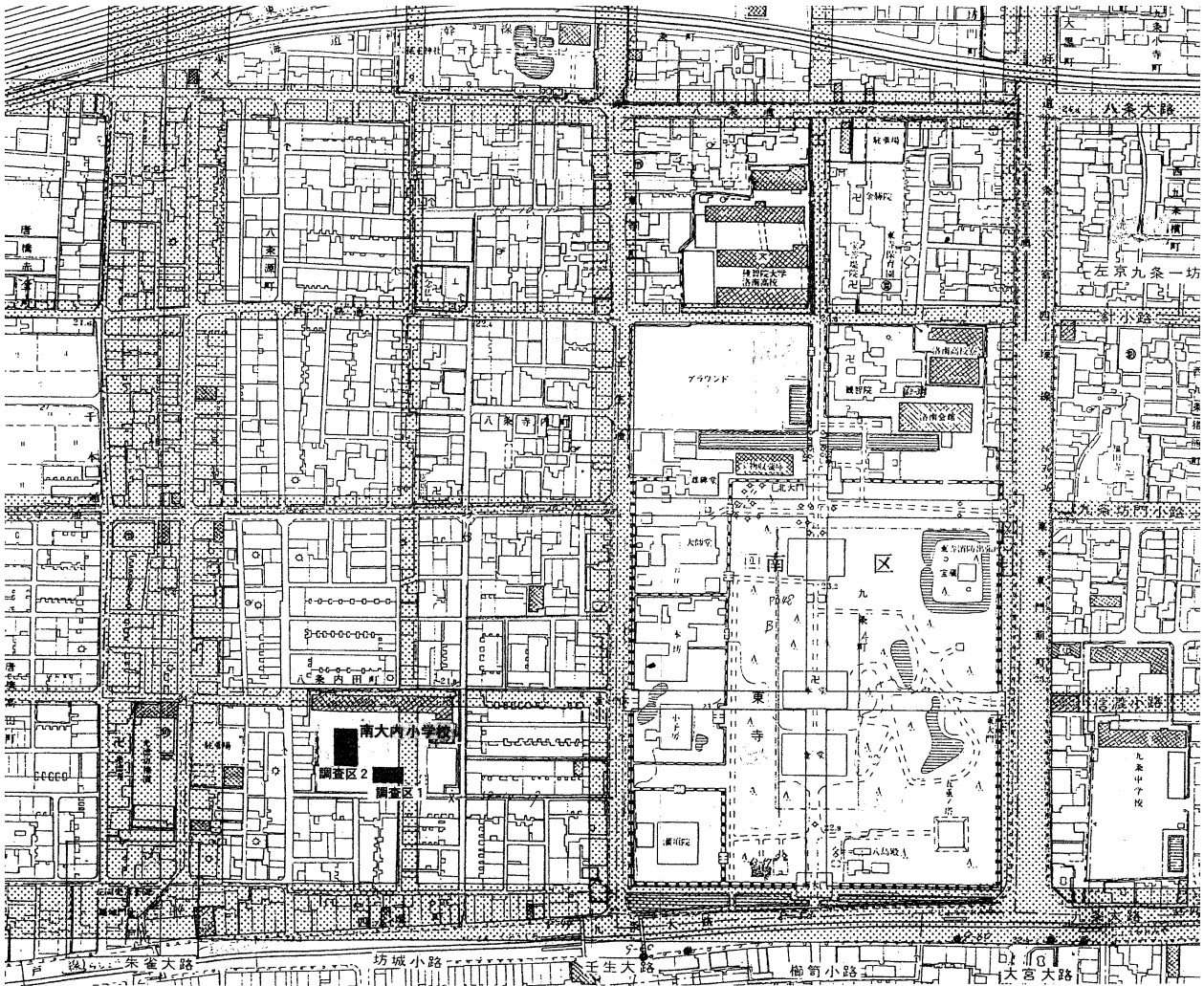
2 区の調査

2 区の調査では、江戸時代の耕作に伴う溝が多数と柵が確認されました。溝は、幅 0.2 菰程のものがほとんどで、元々は節を抜いた竹を据え水田の給排水を行う為のものだったようです。柵は、柱穴が 1.6 菰の間隔で南北方向に並んで確認されました。柵の柱穴は、直径 0.3 菰程の穴を掘りこの中に太さ 0.1 菰程の柱を立てていたようです。この柵がなにを区画するものだったかは分かりませんが、小学校の西側に道路があることから、道路に面した宅地とその裏の耕作地を仕切っていたのかもしれない。

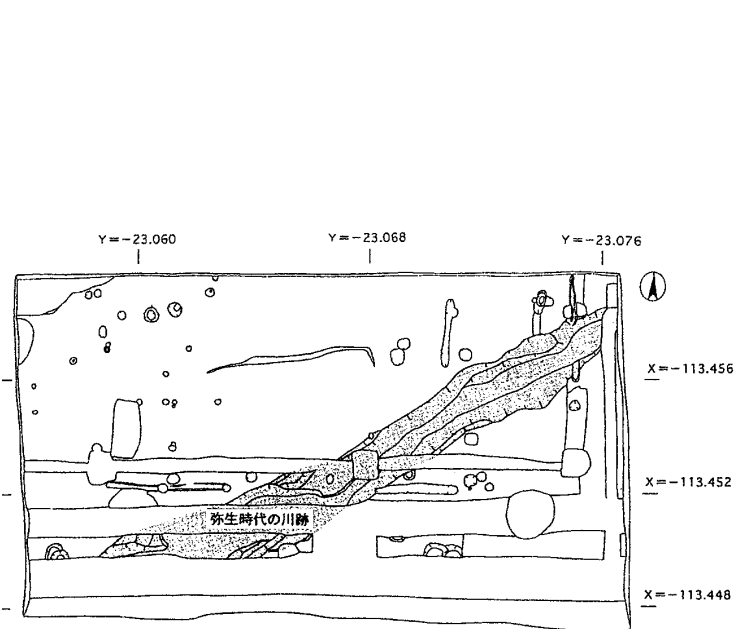
まとめ

発掘調査の結果、平安時代のものは、1 区で確認された坊城小路の塀の痕跡だけでした。どうして平安時代の建物や井戸など当時の生活痕跡は確認されなかったのでしょうか。2 つの理由が考えられます。一つは、江戸時代の耕作に伴う溝が確認されていることから、この時期に削られて無くなってしまった可能性です。これには 2 つの根拠があります。1 区と 2 区の高低差が全くないこと。東寺に残された「百合文書」から、この場所が、鎌倉時代には東寺の所領として耕作されていたことが明らかであるにも関わらず、この時期の耕作に伴う遺構が全く存在しないこと。この 2 点から考えられる可能性です。しかし、いくら江戸時代に削られても、地中深く掘られる井戸の痕跡は残るはずで

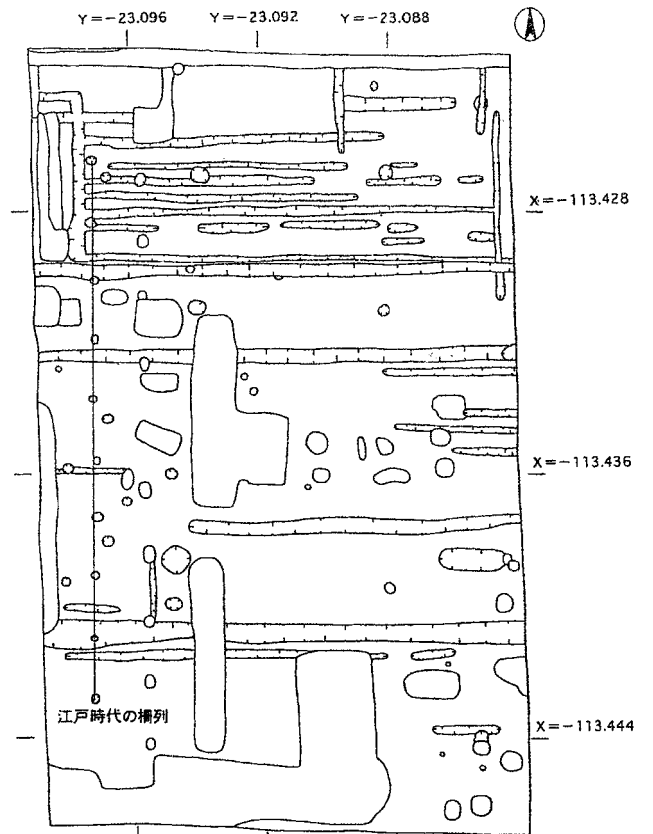
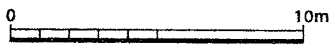
す。そこでもう一つ考えられる可能性は、朱雀大路に面したこの場所は平安時代には人が住む場所ではなかったという可能性です。朱雀大路は、幅 84 菰の平安京のメインストリートです。この大きさは当時の実用性から造られたものではなく、国家の首都である平安京の偉容を地方から来た人々や外国の使節などに知らしめる為のものだったのです。そしてはっきりしたことは分かりませんが、朱雀大路に面した場所は、天皇の離宮や役所以外造られることはなかったようです。当時の人々は、平安京の玄関である羅城門を入れてすぐに東側に東寺の大伽藍を見ます。南大内小学校のある場所は羅城門からみれば東寺の手前になり、その巨大さを際立たせる為にも都市のオープンスペースとして必要だったものと考えられます。



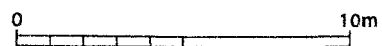
南大内小学校周辺の平安京の道路

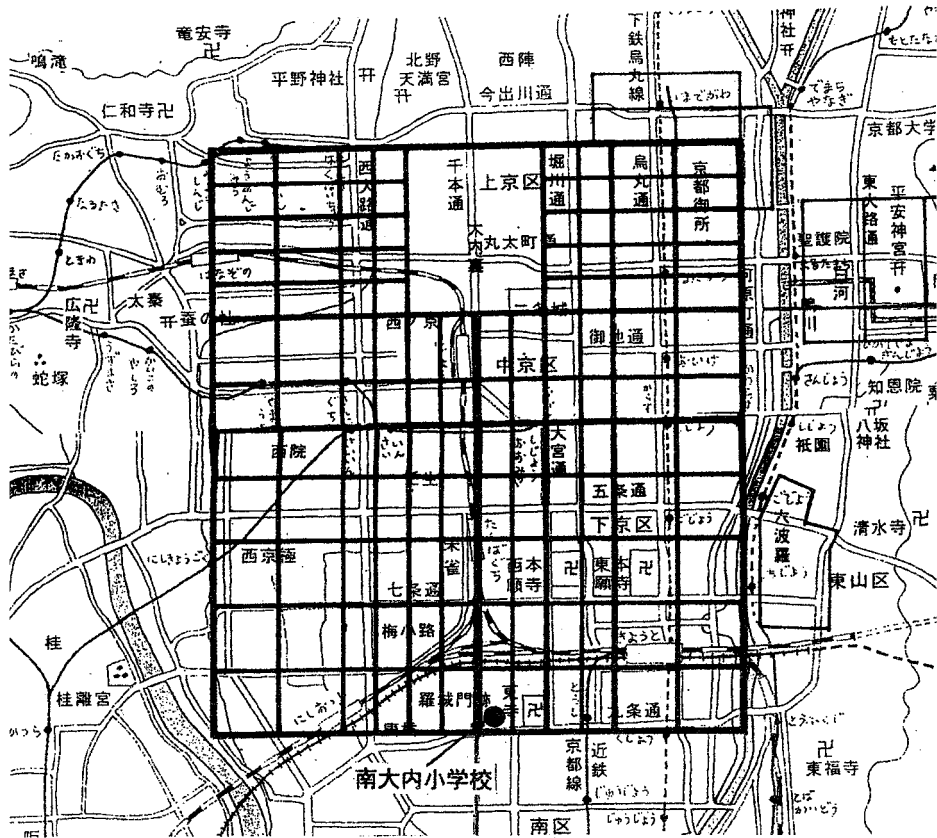


1区平面実測図

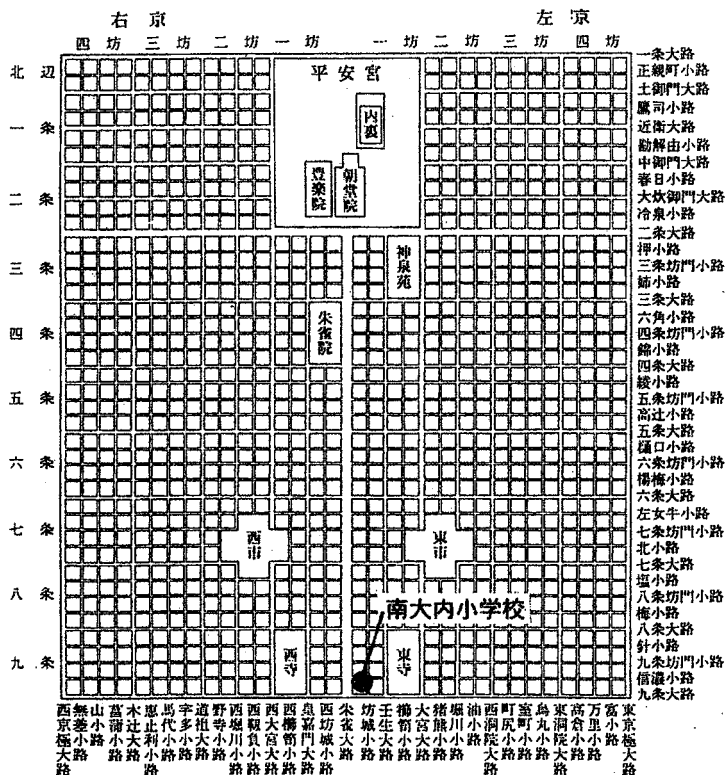


2区平面実測図





平安京と現在の京都



平安京の町割り 平安京の大きさは東西4.5^{km}、南北5.2^{km}で長方形の形をしていました。中央の南北にメインストリートである朱雀大路が通り、120^mごとに道路が通る整然とした町並みでした。現在、京都の町が基盤の目の様といわれるのは平安京の区画を引き継いでいるからです。